

木簡研究 第一〇号

巻頭言——木簡学会の十年——

原 秀三郎

一九八七年出土の木簡

概要 平城宮・京跡 興福寺勅使坊門跡下層 藤原宮跡 藤原京跡
 藤原京左京九条三坊 紀寺跡 長岡宮跡 長岡宮・京跡 鳥羽離宮
 跡 千代川遺跡 矢谷遺跡 大坂城跡(1) 大坂城跡(2) 梶原南遺跡
 宅原遺跡(豊浦地区) 長田神社境内遺跡 書写坂本城跡 砂入遺
 跡 杉垣内遺跡 清洲城下町遺跡 岩倉城遺跡 勝川遺跡 荻安賀
 遺跡 山中遺跡 小町一丁目一〇七番地点遺跡 宮町遺跡 川田川
 原田遺跡 光相寺遺跡 妙楽寺遺跡 釜淵遺跡 南古館遺跡 大楯
 遺跡 手取清水遺跡 角谷遺跡 横江荘遺跡 白环遺跡 草戸千軒
 町遺跡 延行条里遺跡 長門国分寺跡 安養寺遺跡 金光寺跡推定
 地 博多遺跡群(築港線関係第三次調査) 吉野ヶ里遺跡群 本告
 牟田遺跡

一九七七年以前出土の木簡(一〇〇)

平城宮跡(第四次)

中世木簡の一形態——山札・茅札についての覚書——

石井 進

雲夢睡虎地秦墓竹簡「日書」より見た法と習俗

工藤元男

木簡の保存処理

沢田正昭

彙報

『木簡研究』六〇一〇号総目次

研究会報告一覧

木簡出土遺跡報告書等目録

寺崎保広

木簡出土遺跡一覧

寺崎保広

頒価 三八〇〇円

千四〇〇円